

子どもの体験活動事業補助金について

将来を担うこどもたちが、体験活動を通して仲間や地域の人と楽しく幸せな時間を過ごし、豊かな人間性や社会性を身につけ、また、どの家庭も地域の中で孤立することなく安心して過ごせる機会をつくることを目指し、こどもの体験活動を実施する団体及びグループに補助金を交付

補助対象事業

- ①参加対象 参加者を公募することにより、小学生から中学生までのこどもたちが自発的に参加することができ、自由に過ごせる体験活動を提供するもの。
- ②活動場所 岩見沢市内の概ね中学校区とすること。
- ③実施頻度 年間2回以上の活動であること。
- ④活動時間 1回あたり概ね2時間以上であること。
- ⑤実施体制等
 - ア 概ね10人以上のこどもを受け入れられる体制を整えること。
 - イ 保険に加入するなど、こどもや事業従事者の安全に努めること。
 - ウ 食事の提供を行う活動にあたっては、保健所に相談し、食品衛生に関する指導・助言などを求めること。
 - エ 個人のプライバシー保護に十分配慮し、個人情報の機密保持に努めること。
 - オ 年度途中で進捗状況を報告すること。

補助対象者

市内で子育て支援ならびに青少年育成の活動をしているか、活動を予定している団体またはグループ（3人以上）であること。

補助金額

1事業当たり10万円を限度とし、最大3か年継続可能。令和7年度の予算額は50万円

専門部会の開催結果について

第1回

- 開催日時 書面開催
- 会議の趣旨

岩見沢市こども計画に位置づけた「こどもの体験活動の支援」の令和7年度の実施に当たり、昨年度の成果と課題を踏まえ、「岩見沢市子どもの体験活動事業補助金募集要項案」及び「審査実施要領案」について協議。

第2回

- 開催日時 令和7年5月26日（火）18:00～20:00 であえる岩見沢4階会議室1
- 会議の趣旨 募集要項をにに基づき5月1日(木)から16日(金)までに応募があった団体について書面審査。あわせて、活動に当たっての留意点を協議
- 審査結果 応募6団体について採点を行い、基準点数を上回る5団体を採択。点数の順位をもとに、補助金額を決定

応募団体審査結果

順位	事業名	主催団体 開催場所	活動目的・内容	開催予定
1	フルーツバスケット 遊ぼう会 (補助3年目)	フルーツバスケット 市内の公共施設や公園等	小・中学生の共生社会に向けた交流として、障がい児も含めた共に楽しむ居場所を作る。 屋外・屋内問わず、外遊びや縁日、こども食堂、ものづくり体験等、楽しい遊びや交流を企画・開催する。 イオン、優癒ハート、合同会社こんぱすのほか、児童館、光が丘学園へ協力依頼し、イベントを実施	年10回程度 各回2～5時間 20人/回
2	プレイゴ ～英語で遊ぼう～ (補助2年目)	J and H 市内公園等	遊びながら英語を使い、こどもたちが自信やグローバルな視野を持ち、成長していく中で、地域に還元していくことのできるこどもを育てる。 工作や宝探しなど遊びながら英語を学ぶイベントを実施	年2回 各4時間
3	みその子ども、 わくわく体験事業 (補助2年目)	美園小区子ども育成連絡協議会 美園小学校体育館、グラウンド 各地区公園等	町内会・地元企業・保護者が一体となり、次代の担い手となるこども達が、「自発的な考えをもって職業体験をし、得た対価を計画的に消費する」機会を創りだす。 地域企業と連携した職業体験や地域住民との交流を目的としたラジオ体操を実施。	年12回 各回3時間
4	夏祭り・芸術鑑賞 (補助2年目)	SMILEプロジェクト 北真小学校グラウンド	地域社会におけるこどもの心身の健全な育成を図ることを目的としてイベントを開催し、こどもたちと地域の方々がふれあう機会を創出する。 夏祭り(8月) 音楽鑑賞会 (9月)	年2回 各回2～3時間
5	体を動かす遊びに チャレンジ (補助3年目)	岩見沢市日の出サッカー少年団 日の出小学校体育館、市内公園	外遊びや道具を使ったさまざまな遊び、ボール運動の場を提供し、基礎体力・運動能力・学習能力の向上や、さまざまな人と接し、人間性・社会性の向上と遊び方について考え動く力を養う。 水鉄砲、鬼ごっこ、ボール運動、リレー遊び等	年10回程度 各回2時間 10人/回